

# 2019年度 韓国留学報告書

留学先：慶熙大学

留学期間：8月31日（土）～12月26日（木）

新潟国際情報大学

国際文化学科

学籍番号：21018108

松尾 綾香

# 目次

1	留学先及び留学期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	3・4
	4 - 1 留学のスケジュール	4・5・6
	4 - 2 留学の詳細	6・7・8
5	所感	8
6	おわりに	8
	謝辞	9

# 付録

	留学日誌	9・10
--	------	------

## 1. 留学先および留学期間

留学先：慶熙大学校 国際教育院

留学期間：令和1年8月31日（土）～令和1年12月26日（木）

## 2. 留学先概要

### （1）大学について

慶熙大学は、1949年“文化世界の創造”という創立の精神の下に開校した。また、ソウル、スウォン、カンヌンの三つのキャンパスに20の単科大学、7学部、75学科、15専攻、及び一般大学に加え、6つの専門大学院、9つの特殊大学院を備え、総合的な学術の殿堂を構築している。

### （2）大学で行われる教育について

国際教育院では、毎年世界10か国・6000人以上の在外同胞と外国人学生が韓国語と韓国文化を学んでいる。クラスは初級、中級、高級を各2段階に分けた6クラスで構成されており、自分に合ったレベルで韓国語を学ぶことが出来る。また、留学生には「トウミ制度」が存在し、韓国の学生と1：1で韓国語の練習や文化体験ができる制度がある。

## 3. 留学目的

今回の留学の一番の目的は、語学力の向上である。日本では、韓国語の授業内で韓国語を使うが、日常生活ではほとんど韓国語を使う機会がない。そのため、韓国語能力を思うように伸ばすことが出来ずにいた。韓国語を日常的に話す環境の中で生活することで語学力の向上を目的とした。二つ目は、韓国の様々な文化に触れることである。日本と韓国は隣の国でも異なる文化が存在する。日本でも韓国文化を学ぶことは可能だが、実際に触れることはできない。実際にその国で生活をして文化に触れてみることを目的とし、異文化理解へと繋げていきたい。

## 4. 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

### 4-1. 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日 (曜日)	午前	午後
8	3 1 (土)	出国	到着・入国
9	1 (日)	自由	
	2 (月)	オリエンテーション・レベルテスト	
	3 (火)	韓国語 (初級1)	韓国事情 (特講)
	4 (水)	韓国語 (初級1)	セミナー
	5 (木)	現地学習 (ロッテワールド)	
	6 (金)	韓国語 (初級1)	
	9 (月)	韓国語 (初級1)	映像韓国語
	1 0 (火)	韓国語 (初級1)	セミナー
	1 1 (水)	韓国語 (初級1)	韓国事業 (特講)
	1 2 (木) ~ 1 5 (日)	チュソク	
	1 6 (月)	韓国語 (初級1)	映像韓国語
	1 7 (火)	韓国語 (初級1)	セミナー
	1 8 (水)	韓国語 (初級1)	韓国事情 (特講)
	1 9 (木)	現地学習 (N ソウルタワー・国立中央博物館)	
	2 0 (金)	韓国語 (初級1)	
	2 3 (月)	韓国語 (初級1)	映像韓国語
	2 4 (火)	韓国語 (初級1)	特講
	2 5 (水)	韓国語 (初級1)	
	2 6 (木)	韓国語 (初級1)	韓国の大衆文化
	2 7 (金)	韓国語 (初級1)	
3 0 (月)	韓国語 (初級1)		
1 0	1 (火)	韓国語 (初級2)	セミナー
	2 (水)	韓国語 (初級2)	懇談会
	3 (木)	祝日	
	4 (金)	韓国語 (初級2)	
	7 (月)	韓国語 (初級2)	映像韓国語
	8 (火)	韓国語 (初級2)	セミナー
	9 (水)	韓国語 (初級2)	
	1 0 (木)	韓国語 (初級2)	韓国の大衆文化
	1 1 (金)	韓国語 (初級2)	特講
	1 4 (月)	韓国語 (初級2)	映像韓国語

	1 5 (火)	韓国語 (初級 2)	セミナー
	1 6 (水)	韓国語 (初級 2)	特講
	1 7 (木)	韓国語 (初級 2)	韓国の大衆文化
	1 8 (金)	韓国語 (初級 2)	
	2 1 (月)	韓国語 (初級 2)	映像韓国語
	2 2 (火)	韓国語 (初級 2)	セミナー
	2 3 (水)	韓国語 (初級 2)	
	2 4 (木)	韓国語 (初級 2)	韓国の大衆文化
	2 5 (金)	韓国語 (初級 2)	
	2 8 (月)	韓国語 (初級 2)	映像韓国語
	2 9 (火)	韓国語 (初級 2)	セミナー
	3 0 (水)	韓国語 (初級 2)	特講
	3 1 (木)	韓国語 (初級 2)	韓国の大衆文化
1 1	1 (金)	韓国語 (初級 2)	
	4 (月)	韓国語 (初級 2)	映像韓国語
	5 (火)	中間試験	
	6 (水)	中間試験	
	7 (木)	韓国語 (初級 2)	韓国の大衆文化
	8 (金)	韓国語 (初級 2)	
	1 1 (月)	現地学習 (ナミ島)	
	1 2 (火)	韓国語 (初級 2)	セミナー
	1 3 (水)	韓国語 (初級 2)	特講
	1 4 (木)	韓国語 (初級 2)	韓国の大衆文化
	1 5 (金)	韓国語 (初級 2)	
	1 8 (月)	韓国語 (初級 2)	映像韓国語
	1 9 (火)	韓国語 (初級 2)	セミナー
	2 0 (水)	韓国語 (初級 2)	特講
	2 1 (木)	韓国語 (初級 2)	韓国の大衆文化
	2 2 (金)	韓国語 (初級 2)	
	2 5 (月)	韓国語 (初級 2)	映像韓国語
	2 6 (火)	韓国語 (初級 2)	セミナー
	2 7 (水)	韓国語 (初級 2)	特講
	2 8 (木)	韓国語 (初級 2)	韓国の大衆文化
	2 9 (金)	韓国語 (初級 2)	
1 2	2 (月)	韓国語 (初級 2)	映像韓国語

	3 (火)	韓国語 (初級 2)	セミナー
	4 (水)	韓国語 (初級 2)	
	5 (木)	期末試験	
	6 (金)	期末試験	
	9 (月)	特別授業	映像韓国語
	10 (火)	特別授業	セミナー
	11 (水)	修了式	特講
	12 (木)	TOPIC 対策授業	韓国の大衆文化
	13 (金)	TOPIC 対策授業	
	16 (月)	TOPIC 対策授業	
	17 (火)	TOPIC 対策授業	
	18 (水)	TOPIC 対策授業	特講
	19 (木)	修了式	
	20 (金) ～	自由研究	
	25 (水)		
	26 (木)	帰国	

#### 4-2. 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

●金曜の午後、土曜日、日曜日は休日

●オリエンテーション、レベルテスト

教員紹介や学校の広報ビデオ視聴を行った。また、レベルテストでは、作文と口述試験があり、作文はすべて韓国語で書き、口述試験は先生と1:1で行い、韓国語だけで質問に答える。

●韓国語 (初級 1)

韓国語初級 1 の授業は、約一か月間あり、NUIS の生徒だけで行われた。50分授業で、9時から始まり1・2限は文法を学び、3・4限はスピーキングを学び授業は1時に終わった。ちなみに、授業の間に10分休み(2限と3限の間は20分休み)がある。

### ●韓国語（初級2）

自分のレベルにあった他国の学生もいる少人数クラスで行われた。この10週間の正規過程では、1・2限は文法の授業、3・4限はリーディング、ライティング・リスニング、スピーキングを2日ずつ学んだ。

### ●現地学習

ロッテワールド、Nソウルタワー、国立中央博物館、ナミ島にバスに乗って行った。ナミ島はバスから船に乗り継いで行った。基本的に自由行動で、クラスの人と仲良くなるきっかけにもなった。

### ●韓国事情（特講）

ハンガルのハンコ作り、韓国料理教室、テコンドー、k-popダンス、韓服体験など、韓国でしか体験できないことを行った。

### ●映像韓国語

韓国のドラマや映画をみて、聞き取る能力を身に着けた。また、グループになって自分たちで韓国語でのセリフ作りや、撮影を行い、一からドラマ制作を行った。

### ●セミナー

日常生活に必要な韓国語の単語の勉強を行った。また、後半になると、4人くらいのグループに分かれてそれぞれが韓国について調べたいことを一つ決め、各自で調べ、最終的には発表を行った。韓国の交通事情や、韓国の受験についてなど発表していた。

### ●韓国の大衆文化

歌の授業では、グループで韓国語の歌を一つ決めてその歌について調べ、発表する。発表を聞いた後、その歌に出てくる重要な単語を学んだりみんなで歌詞を見て歌ったりした。

韓国のウェブトゥーンについても学んだ。

### ●中間試験・期末試験

文法、リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの試験が行われた。スピーキングの試験では先生と1：1で行う試験と、クラスメイト2人一組になり、ペアで出されたお題について会話をする試験があった。

### ●特別授業

韓国の伝統的な遊びをクラスメイトとしたり、お菓子を食べながら韓国映画を見たりして最後の授業を楽しんだ。

#### ●修了式

国際教育院で学んだすべての学生と一緒に10週間の正規過程の修了式と NUIS の生徒だけで行う修了式があった。10週間の正規過程の終了式ではダンス部のダンスを見ることが出来た。

### 5. 当初目的・目標への達成度

今回の留学目的の達成度について以下のようにまとめる。

#### ・語学力の向上

留学する前よりも確実に上達したと思う。留学当初は韓国で生活する中で韓国人が話していることを理解できない場面が何度かあった。しかし、留学の終わるころには、以前より聞き取れるようになり、このような場面が減ったと感じた。また、日本では韓国語を実際に話す機会があまりなかったが、留学では韓国人の先生や友達、お店の方などと話す機会がたくさんあった。そのため自然と韓国語を話す能力も向上した。しかし、まだ自信をもって韓国語で話すことができないため、今後さらに向上できるように努力していきたい。

#### ・韓国の様々な文化に触れる

実際に韓国で生活することで日本とは異なる韓国の文化に触れる機会はたくさんあった。例えば食事の場面である。韓国では食事の際、茶碗を持たずに食べる文化が存在し、私も食事の際は持たずにおいて食べた。日本とは真逆の文化で実際に経験して最初はとても不思議に感じた。また、韓国のペダル（宅配）文化にも触れることができた。韓国では家だけでなく公園にも飲み物から様々な食べ物まで宅配してくれる出前文化がある。この韓国の文化はとても面白く、実際に利用したがとても便利だと感じた。最後に、韓国人の友達に最近流行っているもの・言葉なども教えてもらい、留学を通して多くの文化に触れることができた。

### 6. 反省・課題

短い期間ではあったが、今回の留学を通して、多くのことを学び体験することが出来た。留学前に比べ、語学力の向上はもちろん、コミュニケーション力の向上、視野の広がりなど自分自身の成長も感じることができ、留学を経験してよかったと心から思う。また、今



回韓国生活をしている中で自分自身の単語力が少ないと感じた。そのため、今回得たことを今後に生かし、より一層韓国語の勉強に取り組んでいきたい。

## 謝礼

慶熙大学国際教育院にて懇切丁寧に指導して下さった、ユンミョンシク先生、ソクシンジュ先生、ユスジョン先生、韓国生活での助けをして下さったキムウンジョン先生を始めとするその他大勢の先生方、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学で韓国語を指導して下さい、留学の準備をサポートしてくれた、申銀珠先生、朴修禧先生、吉澤文寿先生には心より感謝いたします。最後に、国際情報大学からいただきました奨学金により、留学に参加できたことを心から感謝いたします。

## 付録：留学日誌

### ・現地学習；ナミ島

クラスメイと一緒に行く最初で最後の現地学習。一緒に写真をとったり、お話をしたりしてこの一日だけで仲がとても深くなった。



・特講：韓国料理

ソウルにある韓国料理教室に行き、韓国人の先生に教えてもらいながらペアになってブルコギとナムルを作った。本場の料理を実際に作って食べるととてもいい機会となった。



・特講：景福宮

景福宮に行き韓服を着る体験をした。

